

広島市 わたなべまさのぶ 渡部正信氏所蔵文書 仮目録

広島県立文書館

令和6年(2024)3月

凡例

- 本目録には、広島市 渡部正信氏所蔵資料を掲載した。
- 目録の各項目は次のとおり。

請求記号 本文書群の群番号は(201414)と、この項目の記号を組み合わせたものが請求記号になる。

【例】 1 → 201414/1

表題 資料に原表題のないものは適宜付与し、〔 〕書きで表記した。
年代 資料に記されてなく、推測した場合は()書きで表記した。
作成 作成者が不明なものは記さなかった。
形態 資料の形態を記した。
数量 資料の点数を記した。
備考 留意すべき点があれば適宜記した。

- 文書の配列は請求記号順とした。
- 利用の参考のため、本文書群の概要を冒頭に記した。

【文書群概要】

広島市 わたなべまさのぶ 渡部正信氏所蔵文書（請求記号 201414）

江戸時代に作成された「広島藩領内絵図」（額入り）。

出所 未詳

出所地名 未詳

分量 1点（1枚）

収蔵までの経緯 寄贈者は広島市東区温品の清水谷神社の宮司。元広島市議会議員から寄贈を受け、平成26年（2014）9月16日に当館へ寄贈した。

年代 未詳（江戸時代）

歴史 未詳

内容 「広島藩領内絵図」の本体は54.3×69.5cm、額は69.0×87.5cm。各村名が記入されている。郡ごとに色分けされ、瀬戸内海は青色に彩色されているが、色ムラがある。余白には広島藩領の郡名、藩境を接する他領の村名、長州藩内の主要な町までの距離などが記されている。

検索手段 「広島県立文書館収蔵文書仮目録」

（2023.9.25 記述／西村 晃）

201414/1

〔広島藩領内絵図〕

(江戸期)

絵図・1枚

彩色、額入り、本体は54.3×69.5cm、額は69.0×87.5cm
